

令和4年度当初予算の概要について

1 当初予算編成の基本的な考え方

- 令和4年度当初予算編成に当たっては、持続可能な財政運営を確保しつつ、限られた財源を最大限有効に活用するため、重点取組に選定された分野に優先的に予算付けし、社会的要請に的確に対応する。
- また、新型コロナウイルス感染症による危機を乗り越えるために必要な措置について引き続き対策を講じていくほか、持続可能なまちとするために必要な諸施策について着実に取り組んでいく。

2 一般会計の予算規模

(単位:千円、%)

令和4年度予算額 A	令和3年度予算額 B	比較	
		増減 A-B	増減率
51,100,000	49,000,000	2,100,000	4.3

※511億円…過去最大の予算規模

3 主要な事業

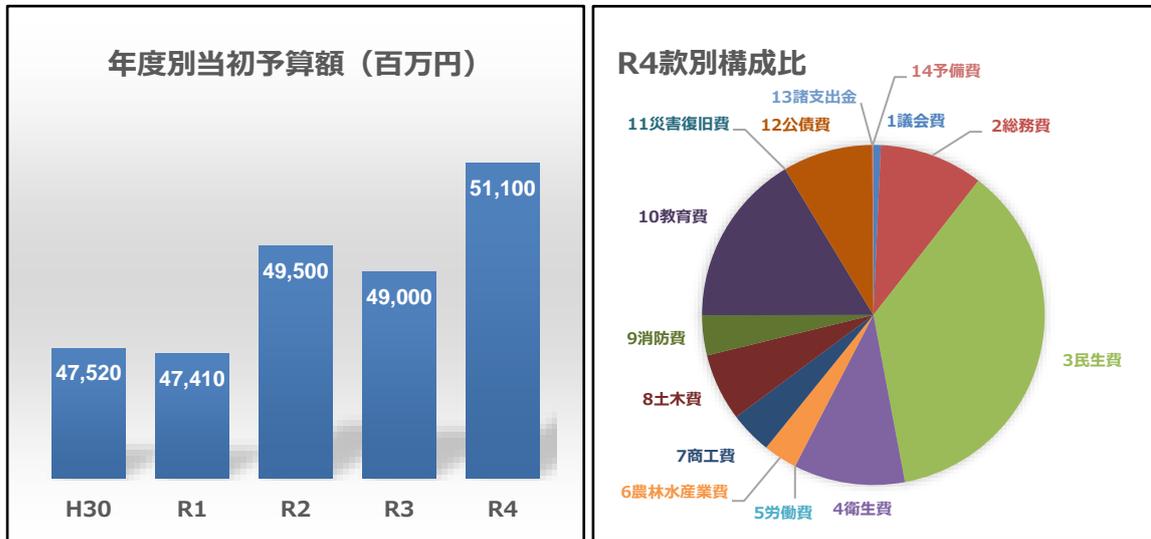
- 新型コロナウイルスワクチン接種費【重点】 772,269千円
▶ワクチン接種経費など
- 企画総合調整費【重点】(一部新規) 33,511千円
▶分散型地域づくり推進計画策定支援業務委託など
- 新庁舎整備事業費【重点】(一部新規) 2,753千円
▶基本設計・実施設計プロポーザル選定委員会など
- 行政情報システム管理費【重点】 270,395千円
▶情報NW強靱化システム保守・機器リースなど
- 脱炭素社会構築推進費【重点】(一部新規) 127,839千円
▶青木地区ゼロカーボン街区構築詳細設計業務委託など
- 箒根学園整備事業費 989,661千円
▶校舎・体育器具庫新築工事、体育館実施設計業務委託など
- 国民体育大会推進事業費 1,114,364千円
▶馬術競技会場整備工事、大会実行委員会負担金など
- 都市計画道路3・3・4号東那須野東通り道路改良事業費(新規) 44,520千円
▶3・3・4号東那須野東通り道路予備設計業務委託など

※【重点】…重点取組分野事業

4 一般会計歳出予算款別構成比

(単位:千円、%)

款別	令和4年度 当初予算額 A	構成比	令和3年度 当初予算額 B	構成比	比較	
					増減 A-B	増減率
1 議会費	333,790	0.7	339,908	0.7	△6,118	△1.8
2 総務費	5,019,886	9.8	4,393,900	9.0	625,986	14.2
3 民生費	18,664,559	36.5	18,444,946	37.5	219,613	1.2
4 衛生費	5,389,823	10.5	5,193,220	10.6	196,603	3.8
5 労働費	10,100	0.0	10,070	0.0	30	0.3
6 農林水産業費	1,621,333	3.2	1,557,387	3.2	63,946	4.1
7 商工費	2,071,219	4.1	2,082,865	4.3	△11,646	△0.6
8 土木費	3,273,122	6.4	4,298,377	8.8	△1,025,255	△23.9
9 消防費	1,962,204	3.8	2,003,196	4.1	△40,992	△2.0
10 教育費	8,359,309	16.4	6,347,014	13.0	2,012,295	31.7
11 災害復旧費	3	0.0	3	0.0	0	0.0
12 公債費	4,344,649	8.5	4,279,111	8.7	65,538	1.5
13 諸支出金	3	0.0	3	0.0	0	0.0
14 予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
歳出合計	51,100,000	100.0	49,000,000	100.0	2,100,000	4.3



5 令和4年度一般会計・特別会計予算総括表

(単位:千円、%)

区分	令和4年度 当初予算額 A	令和3年度 当初予算額 B	比較		
			増減 A-B	増減率	構成比
一般会計	51,100,000	49,000,000	2,100,000	4.3	69.1
特別会計	22,846,827	22,831,450	15,377	0.1	30.9
会計間重複額	2,605,195	2,601,498	3,697	0.1	-
合計	71,341,632	69,229,952	2,111,680	3.1	-

令和4年度当初予算の概要について

- 1 予算編成の基本的な考え方
- 2 予算の規模
- 3 一般会計当初予算の概要
- 4 特別会計当初予算の概要
- 5 企業会計当初予算の概要

1 予算編成の基本的な考え方

令和4年度当初予算編成に当たっては、持続可能な財政運営を確保しつつ、限られた財源を最大限有効に活用するため、重点取組に選定された分野に優先的に予算付けし、社会的要請に的確に対応してまいります。

また、新型コロナウイルス感染症による危機を乗り越えるために必要な措置について引き続き対策を講じていくほか、持続可能なまちとするために必要な諸施策について着実に取り組んでいくこととします。

この基本的な考え方により編成いたしました令和4年度一般会計当初予算案の総額は、511億円です。

2 予算の規模

○当初予算総額

(単位：千円、%)

区 分	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
予 算 額	51,100,000	49,000,000	2,100,000	4.3

3 一般会計当初予算の概要

◇歳入歳出予算総括表

■歳入

(単位：千円、%)

款	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 市税	18,745,372	17,673,092	1,072,280	6.1
2 地方譲与税	469,123	410,539	58,584	14.3
3 利子割交付金	8,000	8,000	0	0.0
4 配当割交付金	60,000	50,000	10,000	20.0
5 株式等譲渡所得割交付金	70,000	20,000	50,000	250.0
6 法人事業税交付金	300,000	140,000	160,000	114.3
7 地方消費税交付金	2,900,000	2,500,000	400,000	16.0
8 ゴルフ場利用税交付金	40,000	30,000	10,000	33.3
9 環境性能割交付金	60,000	33,000	27,000	81.8
10 地方特例交付金	80,001	100,001	△20,000	△20.0
11 地方交付税	5,300,000	5,300,000	0	0.0
12 交通安全対策特別交付金	13,000	13,000	0	0.0
13 分担金及び負担金	284,282	195,814	88,468	45.2
14 材料及び手数料	780,452	792,162	△11,710	△1.5
15 国庫支出金	8,438,217	7,924,348	513,869	6.5
16 県支出金	4,592,153	4,257,900	334,253	7.9
17 財産収入	83,583	95,347	△11,764	△12.3
18 寄附金	759,104	379,104	380,000	100.2
19 繰入金	3,033,251	2,410,479	622,772	25.8
20 繰越金	700,000	500,000	200,000	40.0
21 諸収入	1,860,962	1,862,214	△1,252	△0.1
22 市債	2,522,500	4,305,000	△1,782,500	△41.4
合 計	51,100,000	49,000,000	2,100,000	4.3

■歳出

(単位：千円、%)

款	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 議会費	333,790	339,908	△6,118	△1.8
2 総務費	5,019,886	4,393,900	625,986	14.2
3 民生費	18,664,559	18,444,946	219,613	1.2
4 衛生費	5,389,823	5,193,220	196,603	3.8
5 労働費	10,100	10,070	30	0.3
6 農林水産業費	1,621,333	1,557,387	63,946	4.1
7 商工費	2,071,219	2,082,865	△11,646	△0.6
8 土木費	3,273,122	4,298,377	△1,025,255	△23.9
9 消防費	1,962,204	2,003,196	△40,992	△2.0
10 教育費	8,359,309	6,347,014	2,012,295	31.7
11 災害復旧費	3	3	0	0.0
12 公債費	4,344,649	4,279,111	65,538	1.5
13 諸支出金	3	3	0	0.0
14 予備費	50,000	50,000	0	0.0
合 計	51,100,000	49,000,000	2,100,000	4.3

【当初予算の主な内容】

歳入

歳入の状況

当初予算額

51,100,000千円

■市税

- ・個人市民税 6,014,618千円 (前年度比+157,979千円)
- ・法人市民税 1,464,426千円 (前年度比+418,947千円)
- ・固定資産税 9,327,920千円 (前年度比+478,161千円)
- ・軽自動車税 416,390千円 (前年度比+13,929千円)
- ・たばこ税 972,228千円 (前年度比△28,920千円)
- ・入湯税 92,438千円 (前年度比+4,777千円)
- ・都市計画税 457,352千円 (前年度比+27,407千円)

■地方交付税

- ・普通交付税 4,600,000千円 (前年度同額)
- ・特別交付税 700,000千円 (前年度同額)

■国庫支出金

- ・障害者総合支援法負担金
1,374,872千円 (前年度比+24,189千円)
(3-1-2 障害者福祉サービス給付費ほか2事業に充当)
- ・子どものための教育・保育給付国庫交付金
1,482,646千円 (前年度比+35,204千円)
(3-2-3 保育施設給付費に充当)
- ・児童手当負担金
1,239,857千円 (前年度比△44,608千円)
(3-2-7 児童手当費に充当)
- ・生活保護費負担金 1,236,000千円 (前年度同額)
(3-3-2 生活保護費に充当)
- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金
376,608千円 (前年度比△314,238千円)
(4-1-1 新型コロナウイルスワクチン接種費に充当)

■県支出金

- ・障害者総合支援法負担金
687,436千円 (前年度比+12,095千円)
(3-1-2 障害者福祉サービス給付費ほか2事業に充当)

- ・子どものための教育・保育給付県費交付金
637,480千円（前年度比+443千円）
（3-2-3 保育施設給付費に充当）
- ・国民健康保険基盤安定負担金
298,674千円（前年度比△1,364千円）
（3-1-1 国民健康保険特別会計繰出金に充当）
- ・国民体育大会市町競技施設整備費補助金
483,819千円（前年度比+5,931千円）
（10-6-1 国民体育大会推進事業費に充当）

■繰入金

- ・ふるさと基金繰入金
528,738千円（前年度比+181,970千円）
（2-1-1 防災対策費ほか34事業に充当）
- ・公共施設等有効活用基金繰入金
183,100千円（前年度比△164,300千円）
（2-1-14 本庁舎管理費ほか33事業に充当）
- ・財政調整基金繰入金
1,580,000千円（前年度比+280,000千円）
- ・減債基金繰入金
200,000千円（前年度同額）
- ・新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金
502,642千円（前年度比+308,842千円）
（2-1-8 企画総合調整費ほか21事業に充当）

■市債

- ・地方創生道整備推進交付金事業（道路橋りょう債）
171,000千円（前年度比+93,600千円）
（8-2-3 地方創生道整備推進交付金事業費に充当）
- ・道路維持管理事業（道路橋りょう債）
177,800千円（前年度比△125,000千円）
（8-2-2 道路維持管理費に充当）
- ・箒根学園整備事業（教育総務債） 563,100千円（前年度比皆増）
（10-2-1 箒根学園整備事業費に充当）
- ・臨時財政対策債
800,000千円（前年度比△1,900,000千円）
- ・黒磯文化会館整備事業（合併特例債）
212,900千円（前年度比皆増）
（10-5-5 黒磯文化会館整備事業費に充当）

歳 出

歳出の状況

当初予算額

51,100,000千円

■総務費

- ・防災対策費【重点】（一部新規）

32,685千円（前年度比+9,056千円）

（防災情報システム運用環境構築業務委託、災害情報収集システム使用料など）

- ・企画総合調整費【重点】（一部新規）

33,511千円（前年度比+30,516千円）

（分散型地域づくり推進計画策定支援業務委託など）

- ・移住・定住促進事業費（拡充）

52,269千円（前年度比+40,181千円）

（移住支援助成金、移住応援補助金など）

- ・新庁舎整備事業費【重点】（一部新規）

2,753千円（前年度比△1,670千円）

（新庁舎建設基本設計・実施設計プロポーザル選定委員会など）

- ・那須塩原駅周辺まちづくり総合調整費【重点】

16,427千円（前年度比△3,573千円）

（市民懇談会、那須塩原駅周辺まちづくりビジョン支援業務委託など）

- ・行政情報システム管理費【重点】

270,395千円（前年度比+24,290千円）

（情報ネットワーク強靱化システム保守及び機器リースなど）

- ・デジタル政策総合調整費（新規） 28,202千円（前年度比皆増）

（デジタル化推進セミナー・シンポジウム業務委託、DX推進コンサルティング業務委託、DXスタートアップ支援事業補助金など）

- ・国際交流費 6,600千円（前年度比△1,420千円）

（日独修好160周年記念展、外国人生活ガイドブック改訂など）

■民生費

- ・地域共生社会推進支援事業費（一部新規）

9,162千円（前年度比+827千円）

（相談支援包括化推進業務委託、第4期地域福祉計画策定コンサルティング業務など）

- ・生活困窮者自立支援事業費

46,129千円（前年度比+7,978千円）

（新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金など）

・障害者福祉サービス給付費

2, 553, 059千円（前年度比+49, 076千円）

（介護給付、訓練等給付、障害児通所支援等の給付など）

・高齢者自立対策・生活支援費

142, 847千円（前年度比+2, 101千円）

（元気アップデイサービス業務、理美容券、紙おむつ券、高齢者外出支援タクシー券給付など）

・民間保育施設等整備支援事業費

128, 403千円（前年度比△152, 519千円）

（新築工事1園、施設整備利子補給）

■衛生費

・新型コロナウイルス感染症対策費（新型コロナウイルス感染症対策室）

37, 461千円（前年度比△28, 947千円）

（市民向けPCR検査委託、新型コロナウイルス感染症対策取組認証制度交付金など）

・新型コロナウイルスワクチン接種費【重点】

772, 269千円（前年度比+81, 423千円）

（新型コロナウイルスワクチンの追加接種業務委託など）

・脱炭素社会構築推進費【重点】（一部新規）

127, 839千円（前年度比+51, 307千円）

（青木地区ゼロカーボン街区構築詳細設計業務委託、再生可能エネルギー設備導入ポテンシャル調査業務委託、地域新電力会社出資金など）

・気候変動適応推進費（拡充）

16, 912千円（前年度比+6, 165千円）

（気候変動情報収集・分析業務委託、スマートライティングと連携した熱中症予測情報発信業務委託など）

■農林水産業費

・中山間地域活性化事業費（一部新規）

58, 457千円（前年度比+30, 258千円）

（青木ふるさと物産センター再整備実施設計・外構設計・現況測量など）

・就農促進事業費（一部新規）

23, 910千円（前年度△4, 053千円）

（新規就農者育成総合対策事業費補助金、農業次世代人材投資事業費補助金、チャレンジファーマー事業交付金など）

- ・農業経営基盤強化促進事業費（一部新規）
44,012千円（前年度△2,868千円）
（次世代農業チャレンジ事業補助金、農地利用効率化等支援交付金事業費補助金など）
- ・農村基盤施設整備事業費
62,082千円（前年度比+5,507千円）
（農道整備、農業用排水路整備、農業用施設整備など）
- ・林道整備事業費 44,940千円（前年度比+17,540千円）
（林道橋梁定期点検業務、林道橋梁耐震補強工事など）

■商工費

- ・農観商工連携推進事業費（一部新規）
5,537千円（前年度比+2,570千円）
（那須塩原ブランド強化事業、那須塩原ブランド等PRなど）
- ・企業誘致事業費（一部新規）
126,668千円（前年度比+7,831千円）
（産業連携サポート補助金、企業立地促進奨励金など）
- ・観光振興費 15,268千円（前年度比△15,547千円）
（SDGs ツーリズムガイドライン策定委員会委員謝礼、法定外目的税検討委員会委員謝礼など）
- ・観光誘客促進事業費 86,480千円（前年度比+4,000千円）
（ONSEN・ガストロノミーウォーキング実行委員会補助金、観光局補助金など）
- ・観光施設管理運営費（一部新規）
39,354千円（前年度比+5,554千円）
（木の俣園地駐車場料金徴収業務委託、木の俣園地駐車場スロープ舗装工事など）

■土木費

- ・社会資本整備総合交付金事業費
136,700千円（前年度比△185,921千円）
（道路舗装工事、交差点改良工事、用地取得、物件補償など）
- ・防災・安全交付金事業費
39,548千円（前年度比△440,470千円）
（歩道整備工事、路側帯カラー舗装工事、用地取得、物件補償など）
- ・地方創生道整備推進交付金事業費
405,000千円（前年度+224,366千円）
（路面性状調査業務委託、測量設計業務委託、舗装改築工事）

- ・道路整備基本計画策定事業費（新規） 3, 300千円（前年度比皆増）
（第2次道路整備基本計画改訂業務委託）
- ・都市計画道路3・3・4号東那須野東通り道路改良事業費（新規）
44, 520千円（前年度比皆増）
（3・3・4号東那須野東通り道路予備設計業務委託、道路調査業務委託）
- ・黒磯駅周辺地区都市再生整備計画事業費
36, 160千円（前年度比△10, 489千円）
（道路美装化工事など）
- ・都市公園等長寿命化事業費（新規）
61, 990千円（前年度比+29, 180千円）
（公園施設長寿命化計画策定業務委託、鳥野目河川公園木道改修工事）

■教育費

- ・小中学校ICT事業費
161, 295千円（前年度比△37, 354千円）
（Wi-Fiルータ通信料、パソコン教室機器リース料、学習支援ソフトウェア使用料など）
- ・小学校施設整備事業費
468, 078千円（前年度比+322, 878千円）
（特別教室エアコン設置工事、東原小学校受水槽高架水槽改修工事など）
- ・箒根学園整備事業費 989, 661千円（前年度比皆増）
（校歌作成、体育館改築工事設計業務委託、校舎・体育器具庫新築工事、器具庫・倉庫解体工事、家具備品など）
- ・中学校施設整備事業費
235, 659千円（前年度比+97, 659千円）
（特別教室エアコン設置工事、三島中学校消防設備改修工事など）
- ・黒磯文化会館整備事業費
254, 210千円（前年度比+252, 910千円）
（電気設備改修工事設計業務委託、電気設備改修工事など）
- ・三島ホール管理運営費
55, 624千円（前年度比+26, 716千円）
（施設維持管理運営費、舞台機構設備更新工事）
- ・スポーツ振興費（一部新規）
28, 075千円（前年度比△1, 725千円）
（スポーツ推進基本計画・施設整備計画改訂支援業務委託、オーストリアトライアスロンチーム交流会支援業務委託など）
- ・国民体育大会推進事業費
1, 114, 364千円（前年度比+485, 782千円）
（馬術競技会場整備工事、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会那須塩原市実行委員会負担金）

4 特別会計当初予算の概要

■ 国民健康保険特別会計

1 予算編成の基本的な考え方

本会計は、国民皆保険を支える国民健康保険の運営を目的に設置したものであります。

令和4年度は、令和2年度の決算、令和3年度の医療給付状況、保険事業費納付金等を分析し、適切な保険運営のための予算を計上するものであります。

◇国民健康保険被保険者数 (単位：人、%)

区 分	4年度	3年度	比較	増減率
被保険者数	27,588	27,793	△205	△0.7

2 予算の規模

○当初予算総額 (単位：千円、%)

区 分	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
予 算 額	12,283,530	12,239,403	44,127	0.4

3 歳入歳出予算の概要

◇歳入歳出予算総括表

■ 歳 入 (単位：千円、%)

款	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 国民健康保険税	2,655,748	2,408,939	246,809	10.2
2 一部負担金	4	4	0	0.0
3 国庫支出金	1	1	0	0.0
4 県支出金	8,760,601	8,645,645	114,956	1.3
5 財産収入	251	255	△4	△1.6
6 繰入金	827,903	1,145,537	△317,634	△27.7
7 繰越金	20,000	20,000	0	0.0
8 諸収入	19,022	19,022	0	0.0
合 計	12,283,530	12,239,403	44,127	0.4

■ 歳 出 (単位：千円、%)

款	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 総務費	231,832	253,079	△21,247	△8.4
2 保険給付費	8,549,741	8,449,217	100,524	1.2
3 国民健康保険事業費納付金	3,150,217	3,300,606	△150,389	△4.6
4 保健事業費	133,949	149,330	△15,381	△10.3
5 基金積立金	132,375	255	132,120	増
6 諸支出金	35,416	36,916	△1,500	△4.1
7 予備費	50,000	50,000	0	0.0
合 計	12,283,530	12,239,403	44,127	0.4

【当初予算の主な内容】

歳 入

歳入の状況

当初予算額	12,283,530千円
■国民健康保険税	
・医療給付費分	
	1,839,303千円（前年度比+201,101千円）
■県支出金	
・普通交付金	8,492,970千円（前年度比+111,881千円） （2-1-1 一般被保険者療養給付費ほか10事業に充当）
■繰入金	
・保険基盤安定繰入金	515,737千円（前年度比 △1,893千円）

歳 出

歳出の状況

当初予算額	12,283,530千円
■保険給付費	
・一般被保険者療養給付費	7,308,612千円（前年度比 +98,950千円） （医療サービスの給付など）
■国民健康保険事業費納付金	
・一般被保険者医療給付費分	2,063,728千円（前年度比△138,274千円） （県納付金）
■保健事業費	
・特定健康診査等事業費	94,647千円（前年度比 △15,606千円） （特定健診、特定保健指導）
■基金積立金	
・財政調整基金積立金	132,374千円（前年度比+132,120千円） （剰余金積立）

■ 後期高齢者医療特別会計

1 予算編成の基本的な考え方

本会計は、後期高齢者医療制度の健全かつ円滑な運営を目的に設置したものであります。
令和4年度は、市の事務である保険料の徴収及び窓口事務並びに保健事業のための予算を計上するものであります。

◇後期高齢者医療被保険者数 (単位：人、%)

区 分	4年度	3年度	比較	増減率
被保険者数	15,900	15,480	420	2.7

2 予算の規模

○当初予算総額 (単位：千円、%)

区 分	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
予 算 額	1,437,080	1,299,076	138,004	10.6

3 歳入歳出予算の概要

◇歳入歳出予算総括表

■ 歳 入

(単位：千円、%)

款	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 後期高齢者医療保険料	1,094,754	997,144	97,610	9.8
2 繰入金	292,587	252,813	39,774	15.7
3 繰越金	1	1	0	0.0
4 諸収入	49,738	49,118	620	1.3
合 計	1,437,080	1,299,076	138,004	10.6

■ 歳 出

(単位：千円、%)

款	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 総務費	28,124	27,748	376	1.4
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1,365,283	1,227,275	138,008	11.2
3 保健事業費	39,651	40,231	△580	△1.4
4 諸支出金	3,022	2,822	200	7.1
5 予備費	1,000	1,000	0	0.0
合 計	1,437,080	1,299,076	138,004	10.6

【当初予算の主な内容】

歳 入

歳入の状況

当初予算額 **1,437,080千円**

■後期高齢者医療保険料

- ・後期高齢者医療特別徴収保険料

725,826千円（前年度比+76,394千円）

- ・後期高齢者医療普通徴収保険料（現年度分）

367,367千円（前年度比+24,457千円）

■繰入金

- ・保険基盤安定繰入金

270,528千円（前年度比+40,398千円）

歳 出

歳出の状況

当初予算額 **1,437,080千円**

■後期高齢者医療広域連合納付金

- ・後期高齢者医療広域連合納付金

1,365,283千円（前年度比+138,008千円）

（後期高齢者医療保険料及び保険基盤安定制度負担金）

■保健事業費

- ・健康保持増進事業費

39,651千円（前年度比△580千円）

（後期高齢者健康診査）

■ 介護保険特別会計

1 予算編成の基本的な考え方

本会計は、介護保険事業の円滑な運営及び適正な経理を目的に設置したものであります。

令和4年度は、第8期高齢者福祉計画の2年目に当たり、計画の着実な実現のための予算を計上するものであります。

◇介護保険第1号被保険者数、要介護等認定者数(介護保険事業計画計上値) (単位：人、%)

区 分	4年度	3年度	比較	増減率
第1号被保険者数	33,288	32,808	480	1.5
要介護等認定者数	4,857	4,682	175	3.7

2 予算の規模

○当初予算総額 (単位：千円、%)

区 分	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
予 算 額	8,953,543	9,126,623	△173,080	△1.9

3 歳入歳出予算の概要

◇歳入歳出予算総括表

■ 歳 入

(単位：千円、%)

款	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 保険料	1,995,533	1,974,136	21,397	1.1
2 国庫支出金	1,796,318	1,959,497	△163,179	△8.3
3 支払基金交付金	2,300,892	2,349,603	△48,711	△2.1
4 県支出金	1,244,610	1,263,038	△18,428	△1.5
5 財産収入	151	88	63	71.6
6 繰入金	1,566,030	1,530,251	35,779	2.3
7 繰越金	50,000	50,000	0	0.0
8 諸収入	9	10	△1	△10.0
合 計	8,953,543	9,126,623	△173,080	△1.9

■ 歳 出

(単位：千円、%)

款	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 総務費	207,789	199,520	8,269	4.1
2 保険給付費	8,225,952	8,412,789	△186,837	△2.2
3 地域支援事業費	513,132	507,907	5,225	1.0
4 財政安定化基金拠出金	1	1	0	0.0
5 基金積立金	151	88	63	71.6
6 公債費	2	2	0	0.0
7 諸支出金	3,516	3,316	200	6.0
8 予備費	3,000	3,000	0	0.0
合 計	8,953,543	9,126,623	△173,080	△1.9

【当初予算の主な内容】

歳入

歳入の状況

当初予算額 **8,953,543千円**

■国庫支出金

・介護給付費負担金

1,507,629千円（前年度比△41,721千円）

（2-1-1 居宅介護サービス給付事業ほか17事業に充当）

■支払基金交付金

・介護給付費交付金

2,221,005千円（前年度比△50,446千円）

（2-1-1 居宅介護サービス給付事業ほか17事業に充当）

■県支出金

・介護給付費負担金

1,165,803千円（前年度比△19,000千円）

（2-1-1 居宅介護サービス給付事業ほか17事業に充当）

歳出

歳出の状況

当初予算額 **8,953,543千円**

■総務費

・認定調査事務費 25,561千円（前年度比+270千円）

（主治医意見書作成手数料など）

■保険給付費

・居宅介護サービス給付事業

2,860,460千円（前年度比△60,260千円）

（訪問介護負担金など）

■地域支援事業費

・第1号通所事業 198,117千円（前年度比+3,770千円）

（第1号通所事業負担金など）

・包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

50,400千円（前年度比同額）

（地域包括支援センター業務など）

■ 温泉事業特別会計

1 予算編成の基本的な考え方

本会計は、温泉事業の円滑な運営及び適正な経理を目的に設置したものであります。

令和4年度は、施設の維持管理、改良工事等を行うための予算を計上するものであります。

◇市営温泉事業、上・中塩原温泉事業の各給湯件数 (単位：件、%)

区 分	4年度	3年度	比較	増減率
市営温泉給湯件数	19	17	2	11.8
上・中塩原温泉給湯件数	162	161	1	0.6

2 予算の規模

○当初予算総額 (単位：千円、%)

区 分	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
予 算 額	98,328	94,383	3,945	4.2

3 歳入歳出予算の概要

◇歳入歳出予算総括表

■歳入 (単位：千円、%)

款	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 分担金及び負担金	1	1	0	0.0
2 事業収入	46,290	44,348	1,942	4.4
3 財産収入	6	4	2	50.0
4 繰入金	7,030	10,029	△2,999	△29.9
5 繰越金	1	1	0	0.0
6 諸収入	5,000	9,600	△4,600	△47.9
7 市債	40,000	30,400	9,600	31.6
合 計	98,328	94,383	3,945	4.2

■歳出 (単位：千円、%)

款	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 温泉事業管理費	40,095	41,923	△1,828	△4.4
2 温泉事業建設費	45,495	42,000	3,495	8.3
3 公債費	9,738	7,460	2,278	30.5
4 予備費	3,000	3,000	0	0.0
合 計	98,328	94,383	3,945	4.2

【当初予算の主な内容】

歳 入

歳入の状況

当初予算額	98,328千円
■事業収入	
・市営温泉使用料現年度分	17,608千円（前年度比+2,428千円） （1-1-1 職員給与費ほか4事業に充当）
■諸収入	
・二酸化炭素排出抑制対策事業	5,000千円（前年度比△4,600千円）
■市債	
・上・中塩原温泉管理事業施設改良事業債（温泉事業施設改良事業債）	40,000千円（前年度比+9,600千円） （2-1-1 上・中塩原温泉管理事業施設改良事業に充当）

歳 出

歳出の状況

当初予算額	98,328千円
■温泉事業建設費	
・上・中塩原温泉管理事業施設改良事業	45,495千円（前年度比+3,495千円） （第2、3配湯所高効率化改修工事詳細設計など）

■ 墓地事業特別会計

1 予算編成の基本的な考え方

本会計は、墓地事業の円滑な運営及び適正な経理を目的に設置したものであります。

令和4年度については、市営墓地の管理料の統一を行い、これまで未徴収であった市有墓地の管理料の徴収を開始し、市有墓地の予算を一般会計から特別会計へ組み換えることで、市営墓地及び市有墓地の統一的な管理を行うほか、墓地管理基金を設立し、決算剰余金の積立を行い計画的な墓地の修繕を行うための予算を計上するものであります。

◇墓地使用許可件数 (単位：区画数、%)

区 分	4年度	3年度	比較	増減率
市営墓地	1	1	0	0.0
赤田霊園1号墓地	0	0	0	0.0
赤田霊園2号墓地	0	0	0	0.0
塩原さくら温泉公園墓地	1	1	0	0.0
市有墓地	0	0	0	0.0

2 予算の規模

○当初予算総額 (単位：千円、%)

区 分	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
予 算 額	6,179	2,512	3,667	146.0

3 歳入歳出予算の概要

◇歳入歳出予算総括表

■歳入 (単位：千円、%)

款	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 墓地事業収入	5,947	2,119	3,828	180.7
2 財産収入	1	0	1	皆増
3 繰入金	1	389	△388	△99.7
4 繰越金	1	2	△1	△50.0
5 諸収入	229	2	227	増
合 計	6,179	2,512	3,667	146.0

■歳出 (単位：千円、%)

款	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 墓地事業費	5,879	2,212	3,667	165.8
2 予備費	300	300	0	0.0
合 計	6,179	2,512	3,667	146.0

【当初予算の主な内容】

歳入

歳入の状況

当初予算額	6, 179千円
■墓地事業収入	
・赤田霊園墓地管理料 （1-2-1 市営墓地事業費ほか3事業に充当）	2, 698千円
・永田墓地管理料 （1-2-2 市有墓地事業費ほか1事業に充当）	676千円

※令和4年度から市有墓地に係る歳入を一般会計から特別会計へ組み換えているため、前年度比は記載していません。

歳出

歳出の状況

当初予算額	6, 179千円
■墓地事業費	
・市営墓地事業費 （光熱水費、納入通知書郵送料、墓地清掃等業務、土地賃借料など）	2, 630千円
・市有墓地事業費 （光熱水費、納入通知書郵送料、墓地清掃等業務など）	2, 569千円

※令和4年度から市有墓地に係る歳出を一般会計から特別会計へ組み換えているため、前年度比は記載していません。

■ 産業団地造成事業特別会計

1 予算編成の基本的な考え方

本会計は、産業団地造成事業の円滑な運営及び適正な経理を目的に設置したものであります。

令和4年度は、産業団地の維持管理及び企業誘致活動を行うための予算を計上するものであります。

2 予算の規模

○当初予算総額 (単位：千円、%)

区 分	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
予 算 額	68,167	69,453	△1,286	△1.9

3 歳入歳出予算の概要

◇歳入歳出予算総括表

■歳入 (単位：千円、%)

款	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 財産収入	1	1	0	0.0
2 繰入金	68,164	69,450	△1,286	△1.9
3 繰越金	1	1	0	0.0
4 諸収入	1	1	0	0.0
合 計	68,167	69,453	△1,286	△1.9

■歳出 (単位：千円、%)

款	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 総務費	10,984	10,417	567	5.4
2 産業団地造成事業費	3,610	3,613	△3	△0.1
3 諸支出金	1	1	0	0.0
4 公債費	52,572	54,422	△1,850	△3.4
5 予備費	1,000	1,000	0	0.0
合 計	68,167	69,453	△1,286	△1.9

【当初予算の主な内容】

歳入

歳入の状況

当初予算額	68,167千円
--------------	-----------------

■繰入金

・一般会計繰入金 68,164千円（前年度比△1,286千円）

歳出

歳出の状況

当初予算額	68,167千円
--------------	-----------------

■産業団地造成事業費

・産業団地造成事業費 3,610千円（前年度比△3千円）
（誘致活動旅費、広告料、那須高林産業団地内草刈り等業務など）

■公債費

・元金 51,712千円（前年度比△722千円）
（地方債元金償還金）

5 企業会計当初予算の概要

■ 水道事業会計

1 予算編成の基本的な考え方

令和4年度は、那須塩原市水道事業基本計画に基づき、安全でおいしい水の提供及び災害対応力の強化を実現するため、浄水場の更新や北那須水道受水施設整備を重点的に実施するほか、引き続き石綿セメント管等の更新による管路の耐震化、配水管の整備等を行うための予算を計上するものであります。

2 予算の規模

○当初予算総額

(単位：千円、%)

区 分	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
収益的収入	2,855,379	2,802,593	52,786	1.9
収益的支出	2,630,125	2,533,249	96,876	3.8
資本的収入	386,466	590,961	△204,495	△34.6
資本的支出	1,305,184	1,770,347	△465,163	△26.3

3 収益的収支及び資本的収支の概要

◇収益的収支総括表

■収入

(単位：千円、%)

款 項	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 水道事業収益	2,855,379	2,802,593	52,786	1.9
1 営業収益	2,597,218	2,504,172	93,046	3.7
2 営業外収益	257,425	297,750	△40,325	△13.5
3 特別利益	736	671	65	9.7

■支出

(単位：千円、%)

款 項	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 水道事業費用	2,630,125	2,533,249	96,876	3.8
1 営業費用	2,432,320	2,363,025	69,295	2.9
2 営業外費用	185,803	158,222	27,581	17.4
3 特別損失	2,002	2,002	0	0.0
4 予備費	10,000	10,000	0	0.0

◇資本の収支総括表

■収入

(単位：千円、%)

款 項	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 資本の収入	386,466	590,961	△204,495	△34.6
1 企業債	267,800	489,700	△221,900	△45.3
2 出資金	64,531	66,379	△1,848	△2.8
3 負担金	1	599	△598	△99.8
4 補償金	1	1	0	0.0
5 固定資産売却代金	1	1	0	0.0
6 補助金	53,500	33,585	19,915	59.3
7 一般会計補助金	632	696	△64	△9.2

■支出

(単位：千円、%)

款 項	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 資本の支出	1,305,184	1,770,347	△465,163	△26.3
1 建設改良費	767,193	1,219,608	△452,415	△37.1
2 固定資産購入費	565	1	564	増
3 量水器費	1,611	1,586	25	1.6
4 企業債償還金	524,084	534,170	△10,086	△1.9
5 国庫補助金返還金	1	3,894	△3,893	△100.0
6 投資	1,730	1,088	642	59.0
7 予備費	10,000	10,000	0	0.0

【当初予算の主な内容】

収益的収入

収入の状況

当初予算額 **2, 855, 379千円**

■営業収益

・給水収益 2, 480, 216千円（前年度比+37, 659千円）

■営業外収益

・他会計補助金 10, 340千円（前年度比△1, 248千円）

収益的支出

支出の状況

当初予算額 **2, 630, 125千円**

■営業費用

・原水及び浄水費

1, 000, 607千円（前年度比+75, 330千円）

（水道浄水施設維持管理業務委託、北那須水道使用料金など）

・配水及び給水費 189, 383千円（前年度比△28, 273千円）

（量水器交換作業業務委託など）

・総係費 240, 942千円（前年度比+21, 018千円）

（上下水道料金等関係事務業務委託など）

■営業外費用

・支払利息及び企業債取扱諸費

132, 879千円（前年度比△9, 654千円）

（企業債利息など）

資本的収入

収入の状況

当初予算額 **386,466千円**

■企業債

・企業債 267,800千円（前年度比△221,900千円）

資本的支出

支出の状況

当初予算額 **1,305,184千円**

■建設改良費

・浄水設備費 204,539千円（前年度比+28,847千円）
（鳥野目浄水場更新詳細設計業務委託、鳥野目浄水場導水管布設替工事など）

・配水設備拡張費

554,097千円（前年度比△481,396千円）
（宇都野地区配管測量設計業務委託、石綿セメント管更新事業など）

■企業債償還金

・企業債償還金 524,084千円（前年度比△10,086千円）
（企業債元金償還金）

■ 下水道事業会計

1 予算編成の基本的な考え方

令和4年度は、第2期那須塩原市下水道中期ビジョンに基づき、良好な生活環境の保全と安全・安心なまちづくりを実現するため、水処理センターの計画的な更新を実施するほか、引き続き必要な管渠整備等を実施するための予算を計上するものであります。

2 予算の規模

○当初予算総額

(単位：千円、%)

区 分	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
収益的収入	3,164,050	3,151,100	12,950	0.4
収益的支出	2,799,956	2,822,204	△22,248	△0.8
資本的収入	808,801	755,421	53,380	7.1
資本的支出	1,864,590	1,744,798	119,792	6.9

3 収益的収支及び資本的収支の概要

◇収益的収支総括表

■収入

(単位：千円、%)

款 項	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 下水道事業収益	3,164,050	3,151,100	12,950	0.4
1 営業収益	1,152,361	1,089,440	62,921	5.8
2 営業外収益	2,011,574	2,061,545	△49,971	△2.4
3 特別利益	115	115	0	0.0

■支出

(単位：千円、%)

款 項	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 下水道事業費用	2,799,956	2,822,204	△22,248	△0.8
1 営業費用	2,547,595	2,575,462	△27,867	△1.1
2 営業外費用	188,523	234,899	△46,376	△19.7
3 特別損失	52,838	843	51,995	6,167.9
4 予備費	11,000	11,000	0	0.0

◇資本の収支総括表

■収入

(単位：千円、%)

款 項	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 資本の収入	808,801	755,421	53,380	7.1
1 企業債	451,100	421,600	29,500	7.0
2 負担金	40,075	177,719	△137,644	△77.5
3 他会計借入金	1	1	0	0.0
4 他会計出資金	69,802	0	69,802	皆増
5 固定資産売却代金	1	1	0	0.0
6 補助金	247,822	156,100	91,722	58.8

■支出

(単位：千円、%)

款 項	4年度当初予算	3年度当初予算	比較	増減率
1 資本の支出	1,864,590	1,744,798	119,792	6.9
1 建設改良費	812,821	647,434	165,387	25.5
2 固定資産購入費	16,446	20,594	△4,148	△20.1
3 企業債償還金	1,024,202	1,065,336	△41,134	△3.9
4 国庫補助金返還金	121	434	△313	△72.1
5 予備費	11,000	11,000	0	0.0

【当初予算の主な内容】

収益的収入

収入の状況

当初予算額 **3, 164, 050千円**

■営業収益

・下水道等使用料

1, 148, 430千円（前年度比+61, 835千円）

■営業外収益

・他会計補助金 571, 261千円（前年度比+48, 368千円）

・他会計負担金 461, 205千円（前年度比△14, 778千円）

収益的支出

支出の状況

当初予算額 **2, 799, 956千円**

■営業費用

・管渠費

39, 512千円（前年度比+12, 115千円）

（下水道台帳修正業務委託、下水道管渠等点検調査業務委託など）

・処理場費

391, 885千円（前年度比△22, 637千円）

（水処理センター及びポンプ場等維持管理業務委託など）

・総係費

374, 184千円（前年度比+22, 088千円）

（北那須流域下水道維持管理負担金など）

■営業外費用

・支払利息及び企業債取扱諸費

184, 083千円（前年度比△25, 439千円）

（企業債利息など）

資本的収入

収入の状況

当初予算額 **808,801千円**

■企業債

- ・建設改良企業債 451,100千円（前年度比+29,500千円）

資本的支出

支出の状況

当初予算額 **1,864,590千円**

■建設改良費

- ・管路建設改良費 604,687千円（前年度比+9,803千円）
（管渠整備事業、生活排水処理基本構想見直し等業務委託など）

- ・処理場建設改良費

208,134千円（前年度比+155,584千円）

（水処理センター新機械棟詳細設計業務委託、耐震診断業務委託など）

■固定資産購入費

- ・無形固定資産購入費 16,445千円（前年度比△849千円）
（北那須流域下水道建設負担金など）

■企業債償還金

- ・企業債償還金

1,024,202千円（前年度比△41,134千円）

（企業債元金償還金）